



NO. 4

日本パドルテニス協会通信

□ 発行日 2015年12月1日
 □ 発行 日本パドルテニス協会
 □ 責任者 永盛雅人
 □ TEL 042-705-6262
 □ FAX 042-705-6262
 E-mail : nagamori@paddletennis.gr.jp

第24回全国パドルテニス大会 in ながの

日本の屋根 つらなる^{やまなみ}山脈 つながる友情
あふれる笑顔！ 今ここで

2015年全国大会は、9月19日(土)、20日(日)に一般・ミックス、ふれあい交流を行い、軽井沢の地で笑顔あふれる大熱戦が繰り広げられました。

初の2日間開催となった本大会への出場者は356名。体験コーナー、応援、2日間のスタッフ数を含めると445名が参加する盛大なものとなりました。

ふれあい交流参加、選手宣誓を務めていただいた荒木様はじめ軽井沢の皆様、実行委員会を組織し2日間の運営を滞りなく進めていただいた東京都パドルテニス協会の皆様、費用面を援けてくださった協賛各社ならびに各氏の皆様に心より御礼申し上げます。

また、本大会に当たり公務のお忙しいなか駆けつけご挨拶賜りました日本パドルテニス協会松本会長が、このたび10月安倍改造内閣において、内閣府副大臣に就任されました。



於：全国大会 in ながの

おめでとうございます。

2015年全国大会実行委員長 永盛雅人



平成27年度拡大理事会

日本パドルテニス協会は、平成27年9月19日、10:30~12:10、全国大会開催に先立ち、軽井沢風越公園総合体育館会議室において、下記の議題に関し平成27年度拡大理事会を開催した。

【議題】

- 第24回全国パドルテニス大会運営について
- 第25回全国パドルテニス大会岐阜県開催について
- その他
 - ①バドミントンコートを利用したパドルコート設営について
 - ②サービスについて
 - ③リストレイントルール導入の検討
 - ④NPTA推奨パドルテニスウォームアップについて
 - ⑤NPTAレンタル用品貸出システムについて
- 3-1、バドミントンコートを利用したパドルコート設営(決定)

日本バドミントン協会とのフィート寸法換算の相違による問題を解決するため、国内におけるバドミントンコートを利用したパドルテニスコートの設営方法について通達
- 3-2、サービスについて(審議継続)
 - ・サービスの打点の高さについての競技規則の改定提案
 - ・サービス時のステップに関する定義の統一について
- 3-3、リストレイントルールの紹介

ダブルスでの圧倒的なサービス側優位の解消のために、リストレイントルールの存在を紹介し、一般上級レベルでは試用の価値があるとして紹介
- 3-4、NPTA推奨パドルテニスウォームアップについて(決定)

「日本パドルテニス協会推奨ウォームアップマニュアル」の段階的完成に伴う全国大会での実施、ならびに校了後の全地域協会に対し配布(有料)する方針であることを発表
- 3-5、NPTAレンタル用品貸出システムについて(決定)

パドルテニス用品の貸出システムを発表
上記についてご質問は日本パドルテニス協会まで

全国大会クラス別優勝・準優勝の皆様

クラス		参加者	優勝		準優勝	
一般男子	A上級	12組	福岡 秀仁 小林 亮	東京	奥村 浩 宮崎 剛	東京
	B中級	10組	大久保和久 石田 清史	東京	征矢 正美 野村 正広	千葉
	C初級	4組	新井 寿和 都丸 和秀	群馬	戸塚 康幸 八高 茂之	群馬
一般女子	A上級	11組	篠原 妙子 小林 和枝	東京	藤木 紀子 内野 幸栄	東京
	B中級	12組	大川 幸子 池田真由美	東京	畑中 博美 神尾 京美	宮城
	C初級	7組	入澤 晴美 井上理恵子	群馬	坂井 越智 郁恵	東京
ミックス	クリスタル	20組	ハッ田 清 岡島はつ子	東京	白木 広宣 廣瀬あゆみ	岐阜
	ゴールド	12組	鈴木 清人 稲垣 美保	東京	小寺 光彦 宮腰 典子	東京
	プラチナ	17組	仲田 博 仲田須美子	東京	筒井 幹夫 塩谷 友子	香川
シニア男子	A上級	13組	中口 昇二 嶋田 知巳	福岡	柚木 道男 斉藤 憲治	石川
	B中・初級	21組	白潟 義則 大田 兼博	福岡	竹内 津好 相田 真	東京
シニア女子	A上級	6組	長田 君子 宮本 晶子	東京	宮本 良子 渡部 孝子	東京
	B中・初級	27組	小林美智留 永沼 由美	埼玉	井上 豊子 滝井 都	東京
ふれあい交流		12名	総計		356名	

2016年は岐阜県で！！

来年はちょうど日本列島の真ん中に当たる、岐阜県多治見市で9月25日(日)に開催されます。すでに岐阜県では藤村協会会長を中心に準備を進めております。今回参加できなかった皆様も、是非ご参加ください。

●都道府県別参加人数

秋田県	8	茨城県	6	東京都	116	滋賀県	31	香川県	15
宮城県	10	群馬県	46	神奈川県	1	大阪府	0	高知県	0
福島県	15	埼玉県	8	岐阜県	20	広島県	0	福岡県	16
石川県	28	千葉県	8	三重県	19	山口県	5	沖縄県	0
								長野県	4

パドルテニス全国各地の活動状況

東京都 東京都功労賞を受賞して

東京都パドルテニス協会
会長 丸山 正
理事長 亀石紀子

10月1日、都民の日に東京都レクリエーション協会の推薦により、都庁で舩添知事からスポーツ功労賞を授与されました。全国大会、都民ふれあい大会、みんなのスポーツ塾、シニア交流会などのへの参加、生涯スポーツとしてのパドルテニスの普及活動が認められました。



ジュニアからシニアの方が一緒になって楽しむ世代間の交流があり、初心者から上級者までが同じチームでプレー出来る団体戦など、みんなが楽しめるように工夫しています。大会会場では、一人でも多くの方に

パドルテニスを知ってもらうため、皆様から寄付された、貸靴を用意して体験コーナーの充実を図っています。

こんな小さな努力が認められたことと思います。

会員の皆様とともに喜び、これからも一層の努力をしてまいります。ご支援、ご協力をお願い致します。

ありがとうございました。

広島県

楠見昭二氏 旭日小綬章受章



広島県パドルテニス協会設立に尽力され、日本パドルテニス協会の顧問も務めていただいている楠見昭二氏が、このたび秋の叙勲で旭日小綬章を受章されました。

於：全国大会 in ながの

1983年～87年の因島市（現尾道市）の市長をなされ、地方自治の功労により受章されました。

おめでとうございます

香川県 初めてのシングルス大会

香川県パドルテニス協会 太田盛廣
主催： 香南ししまるスポーツクラブ

香川県初めてのシングルス大会を9月27日（日）香南中学校体育館にて開催しました。滋賀県から4名の参加者を迎え、合計33名（内小学生3名）が参加し男子は上級、初級・シニア、女子は上級、中級、初級・シニアの5クラス、全て4ゲーム先取で行われました。結果は日本パドルテニス協会のホームページをご覧ください。私見ながら、自分のレベルアップにも繋がるので、パドルテニスの普及発展にシングルス大会は必要だと思えます。



【パドルチーム太田】その後

屋外オムニテニスコートでパドルテニスを始めて、早や4ヶ月あまりが過ぎました。練習は1時間と短いですが、子供達は毎週土曜日の夕方を楽しみにコートにやってきます。夏は蚊と闘いながら汗を流し、日暮れの早い最近はナイター照明のもと、テニスマシンを使いストロークやボレーの返球練習、最後の15分位はゲームをして楽しんでいます。

10月17日に行われた、『高松オープン大会』に男の子2名が参加し、結果は5戦全敗でしたが、よい経験になりました。

来年度は県協会登録を目指して組織作りを考えています。

石川県 三東滋子氏 県知事より表彰

三東滋子石川県協会副会長が、11月10日に平成27年度石川県生涯スポーツ功労者として、県庁において谷本正憲県知事より、表彰されました。

石川県パドルテニス協会の発足に尽力し、今日まで県協会初代理事長、副会長として、「誰もが、いつでも、どこでも」をモットーに、パドルテニスの健全な普及・発展に貢献し、地域スポーツの振興に顕著な成果をあげたことが認められたことによるものです。

同氏は、受賞について「個人にあたえられたものというより今日まで共に頑張ってきた皆さんへの表彰でもあります」とのコメントを述べられました。

千葉県 第2回クラブ対抗戦

千葉県パドルテニス協会 野村正広
主催 千葉県パドルテニス協会

10月11日（日）、千葉市総合スポーツセンターで県レク協会との共催による「第2回クラブ対抗戦」を開催しました。県内の全6クラブが参加して総当たりリーグ戦の結果、「野田クラブ」が優勝。

パドルテニスのPRと交流目的を達成し、楽しい一日を過ごしました。

【参加チームと結果】

野田	5勝0敗	君津	4勝1敗
木更津	3勝2敗	平川	2勝3敗
袖ヶ浦	1勝4敗	ラビット	0勝5敗

編集後記

第4号は楠見顧問の受章に始まり、石川県の三東様、東京都パドルテニス協会と嬉しいお知らせが続きました。全国大会では軽井沢市長、軽井沢新聞の島崎様、体育協会荒木様に変なお世話になりました。心から感謝を申し上げます。軽井沢町にパドルのクラブが出来ますことを願っています。

各地域からのニュース・話題などをお寄せくださるようお待ちしております。
亀石紀子